

CAMERA FOR RECORDING PRINT SIZE INFORMATION

Publication number: JP1282530
Publication date: 1989-11-14
Inventor: IWASHITA NORIYOSHI; EGAWA TAKESHI;
SUGIYAMA YOSHIAKI
Applicant: CANON KK
Classification:
- international: G03B17/24; G03B17/24; (IPC1-7): G03B17/24
- european:
Application number: JP19880113272 19880509
Priority number(s): JP19880113272 19880509

Report a data error here

Abstract of JP1282530

PURPOSE:To obtain an enlarged print of a frame even in simultaneous printing by providing a means setting desired print size information and a recording means recording the information set by the setting means on a film surface. **CONSTITUTION:**When a negative film comes to a printing device, a frame edge detector (not shown in figure) detects the edge, and stops the negative film 17 in its normal position. Then, the sensor 1 of an information reading part 21 reads whether information 14a on an enlarged print recorded on the film and cancel information 15a are present or not. When the information reading part 21 detects no information, which means normal print photographing, and the enlarged print information 14a and the cancel information 15a, printing is carried out in a normal print size. On the other hand, when the information reading part 21 detects only the enlarged print information 14a, the control circuit (not shown in figure) of the printing device rotates a zoom motor 23 to drive a zoom lens, and simultaneously rotates a head part rotating motor 25 to print.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平1-282530

⑬ Int.Cl.⁴
G 03 B 17/24

識別記号 庁内整理番号
6920-2H

⑭ 公開 平成1年(1989)11月14日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑮ 発明の名称 プリントサイズ情報記録カメラ

⑯ 特 願 昭63-113272

⑰ 出 願 昭63(1988)5月9日

⑱ 発 明 者 岩 下 知 徳 神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式会社
玉川事業所内
⑲ 発 明 者 江 川 全 神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式会社
玉川事業所内
⑲ 発 明 者 杉 山 義 昭 神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キヤノン株式会社
玉川事業所内
⑳ 出 願 人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号
㉑ 代 理 人 弁理士 丸 島 徹一

明 細 書

1. 発明の名称

プリントサイズ情報記録カメラ

2. 特許請求の範囲

所望のプリントサイズ情報の設定手段と、前記
設定手段にて設定されたプリントサイズ情報をフ
ィルム面に記録する記録手段とから構成されるこ
とを特徴とするプリントサイズ情報記録カメラ、

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

この発明は、プリントサイズ情報を記録するカ
メラに関する、

【従来の技術】

近年、撮影済のフィルムを現像所へ出すとき、
同時プリントを依頼すれば、各コマに1枚ずつプ
リントもしてくれるいわゆる同時プリントステ
ーションが広く普及している。ただし、そのプリント
サイズは一定でいわゆるナースサイズ(例えば
Lサイズ)と呼ばれているものである。記念写真

のふその写真のみを大伸ばし(例えばLサイズ)
にしたい場合があるが、このためには同時プリント
された写真を見てから改めて大伸ばしプリントを
現像所に依頼する手段を必要とする。

また、現像処理の際から見ると、同時プリン
トシステムでは多数のネガフィルムを連続して自
動的、連続的にプリント作業が行なわれるが、非
常に安いコストでプリントすることができるが、
焼き増しプリントの場合には、ネガフィルムが皆
通り御座る位に短く切斷されていることと、プリン
トすべしネガの選別、プリントサイズなどを適理
値に入力する必要があり、同時プリントに比べ
て著しく工数が増え、プリント1枚当りのコスト
は高いものとなっている。

【発明が解決しようとしている問題点】

上述の如き問題点を解決する為には、撮影時に
所望のプリントサイズを設けておき、同時プリン
トの際に、所望の大伸ばしプリントを行なう様に
すればよい。

24を操作する。このヘッド部24は図示しない
 焼付機本体に回転可能に取り付けられる。25は
 ヘッド部回転用モータであり、ヘッド部24を通
 常位置に対して90°回転させる事が出来る。ズ
 ームレンズ22の下方には印刷機送部26、印
 刷機巻取部27があり印刷紙28が送部26よ
 り送り出され、巻取部27に巻取られる。又、焼
 付用ズームレンズ22の前方には印刷紙28の印
 刷面を透過してシャッタ29が設けられている。

次に、この様に構成された焼付装置の動作を説
 明すると、焼付装置にネガフィルムが来ると図示
 しない矢印のフレームエッジ検出部がエッジを検
 出し、ネガフィルム17を正機位置に停止させる。
 次に焼付部を取り部21のセンサーが、フィルム
 に記録された前述の大伸ばしプリント情報14、
 及びキャンセル情報15の有無を読み取る。情
 報が所もない通常のプリントの場合は第1図
 のフィルム部16に相当し及び大伸ばしプリン
 ト情報14とキャンセル情報15の両方の情
 報を情報読み取り部21が検出した場合(第2図

のフィルム部16に相当)は第4図の如く、通
 常のプリントサイズでの焼き付けを行なう。大伸
 ばしプリント情報14のみを情報読み取り部2
 1が検出した場合は、図示しない焼付装置の斜向
 回転により、ズームモータ23を回転させ、通常
 プリントに対し2倍の画素サイズになる様にズ
 ームレンズを駆動すると共に、ヘッド部回転用モ
 タ25を回転させ、通常プリントに対しヘッド部
 を90°回転させる。しかも後に焼き付けを行な
 う。上述の如く焼き付けを行なうとロール状の印
 刷紙上には第3図に示す如く、焼付けが行なわれ
 る。即ち印刷紙28上には通常プリント28a及
 び大伸ばしプリント設定をキャンセルしたプリン
 ト28cと対し、大伸ばしプリント設定を行なっ
 たプリント28bが面積2倍で、且つ、プリント
 28a、28cに対し縦横が逆転した形でプリン
 トされる。定着処理終了後、カッターにて第5図
 の焼付部で印刷紙を切断すれば、指定通りのプリ
 ントを得る事が出来る。

前述の実施例に於いては、焼付装置の情報読み

取り部21が大伸ばしプリント情報14を検出
 した場合には、ズームレンズ22とヘッド部24
 の両方を駆動して3倍の大きさの大伸ばしプリン
 トを得るが、例えば、ヘッド部は回転させずズ
 ームレンズ22のみをズーム比4倍までズームモ
 タ23によって駆動し、更に印刷機26を回転し
 ないモータにより第4図上板面の前後方向へ印刷
 紙28を動かす様にすれば、第4図に示す如く通
 常プリント28dと4倍の大伸ばしプリント28
 eとを同一印刷紙上で効率よくレイアウトする事
 も可能である。

尚、前記実施例に於いては、通常プリントに対
 し拡大プリントを得る場合について説明したが、
 縮小プリントを得る場合でも本発明が適用できる
 事は言うまでもない。ここで縮小プリントの用途
 としてはバスポート用写真、免許証用写真等の用
 途がある。

[発明の効果]

以上述べた如く、本発明によれば、撮影時にカ

なれば同時プリント時でもその撮影時は大伸ばし
 プリントを得る事が出来る。従って従来の如く同
 時プリント用、縮小プリントにて大伸ばしプリン
 トを得るのに比べ、使用者がカメラ端へ足を運
 ぶ回数を減らす事が出来るばかりでなく、同一箇
 所で大伸ばしのプリント(焼増しプリント)と通常
 のプリント(同時プリント)の2枚が出来てしま
 うといったムダもなくす事が出来る。

4. 図面の説明

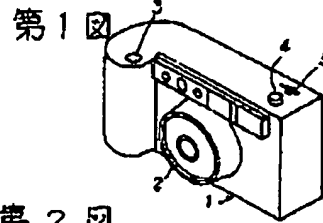
第1図は本発明を實施したカメラの外観図、第
 2図はカメラを真直前より見た正面図、第3図は
 フィルムの情報記録状態を示す図、第4図は本発
 明を實施した焼付装置の概略図、第5図はロール
 状印刷紙のプリントレイアウトを示す図、第6図
 はプリントレイアウトの他の例を示す図である。

- 1・・・カメラボディ、 2・・・撮影レンズ
- 3・・・レリーズボタン
- 4・・・大伸ばし設定ボタン
- 5・・・キャンセルボタン

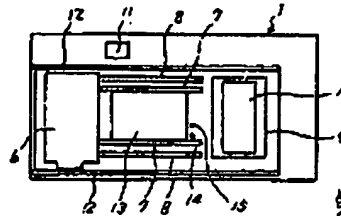
特開平1-282530(4)

- 14、15・・・発光部材、17・・・ネガフィルム
20・・・光導路
21・・・情報読み取り部
22・・・ズームレンズ、23・・・ズームモータ
24・・・ヘッド部
25・・・ヘッド回転用モータ、26・・・印刷部

裏面の写真(内容に実写なし)

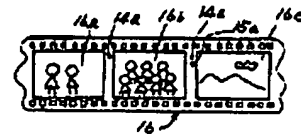


第1図



第2図

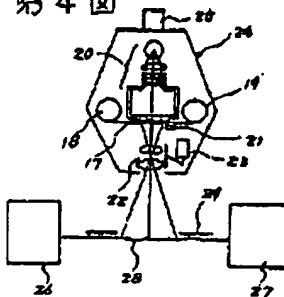
第3図



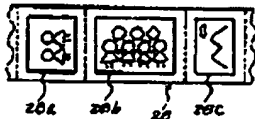
出願人 キヤノン株式会社

代理人 丸島 隆一

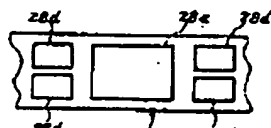
第4図



第5図



第6図



手続 特許 正 審 (自願)

昭和63年 6月20日

特許庁長官 小川 邦 夫 殿

1. 事件の表示

昭和63年 特 許 願 第 113272 号

2. 発明の名称

プリントサイズ情報記録カメラ

3. 修正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 東京都大田区下丸子3-30-2

名 称 (100) キヤノン株式会社

代表者 賀 茂 隆 三 郎

4. 代理人

居 所 〒140 東京都大田区下丸子3-30-2

キヤノン株式会社内(電話754-2111)

氏 名 (1007) 弁理士 丸 島 隆 一

特許庁
63.6.20
51.

特開平1-282530(5)

3. 補正の対象

図 図

e. 補正の内容

図面の番号(内容に変更なし)
